

沖縄 21 世紀ビジョンゆがふしまづくり計画
(沖縄県まち・ひと・しごと創生総合戦略)

計画改訂の考え方 (案)

令和 5 年 3 月 沖縄県企画部企画調整課

目次

1 経緯

「沖縄21世紀ビジョンゆがふしまづくり計画」の策定経緯	1
-----------------------------	---

2 改訂の背景

(1) 「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」の策定	3
(2) 国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」	4

3 主な改訂内容

(1) 「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」との整合	7
(2) 「デジタル田園都市国家構想総合戦略」への対応	8

4 改訂スケジュール（案）	10
---------------	----

1 経緯

「沖縄21世紀ビジョンゆがふしまづくり計画」の策定経緯

平成25年度 沖縄県人口増加計画

- 平成26年3月、「沖縄21世紀ビジョン基本計画」を補完する個別計画の一つとして、「沖縄県人口増加計画」を策定

【内容】 ・人口増加に向けた施策展開
・将来人口の理想的な展開、推計等

平成27年度 沖縄県人口増加計画（改定版）（沖縄県まち・ひと・しごと創生総合戦略）

- 平成26年11月、人口減少の歯止め、東京一極集中の是正等に向けた「まち・ひと・しごと創生法」が施行、国の第1期「総合戦略（H27～R元年度）」がスタート
- 地方は、国の総合戦略を踏まえ、地方版総合戦略を策定するよう努めることとされた。
- 平成27年9月、沖縄県人口増加計画の改定を行い、「沖縄県まち・ひと・しごと創生総合戦略」として、沖縄県の地方版総合戦略に位置付けた。
これにより、国の地方創生関連の交付金等の支援を受けることが可能となった。

【内容】 ・重要業績評価指標（KPI）の設定等

1 経緯

「沖縄 21 世紀ビジョンゆがふしまづくり計画」の策定経緯

令和元年度 沖縄 21 世紀ビジョンゆがふしまづくり計画 (沖縄県まち・ひと・しごと創生総合戦略)

- 令和元年12月、国が第2期「総合戦略（R2～R6年度）」を閣議決定
- 令和2年3月、国の第2期総合戦略の新たな視点等を踏まえ、沖縄県の地方版総合戦略を改定。計画名称を「沖縄 21 世紀ビジョンゆがふしまづくり計画」に変更

【改定内容】 ・計画の名称、意義の見直し
(人口増加社会を目指す
→ 人口減少を見据えた持続可能な社会の実現を目指す)

・国の第2期総合戦略を踏まえた施策の追加等
(稼ぐ力の向上、関係人口の創出・拡大、SDGsの推進等)

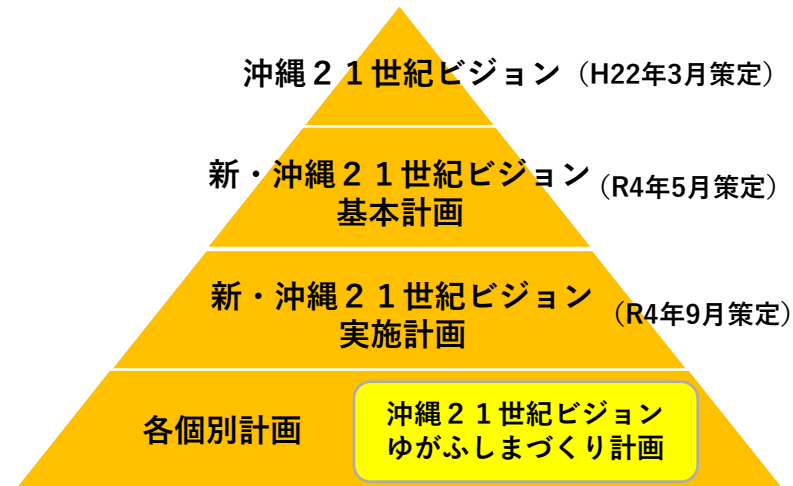
令和3年度 計画期間の延長

- 令和4年3月に、国の第2期総合戦略に合わせた計画期間の延長（～R6）、統計データの更新、施策の追加等の改訂

2 改訂の背景 (1) 「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」の策定

- 令和4年5月 新たな10年間の沖縄振興計画及び沖縄県の総合計画である「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」を策定
- 同年9月 施策毎の具体的な取組や、成果指標等を設定した「新・沖縄21世紀ビジョン実施計画」を策定

ゆがふしまづくり計画は、新・沖縄21世紀ビジョン基本計画を補完する個別計画に位置づけられるものであり、**施策展開、KPI、将来展望等において整合を取る必要がある。**



2 改訂の背景

(2) 国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」

国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」

- 令和4年12月、国が地方創生に係る基本的方向をまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略（R2～R6）」を2年前倒しで改訂し、「デジタル田園都市国家構想総合戦略（R5～R9）」を策定した。

(総合戦略の基本的考え方)

デジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す。

- 地方においては、策定された国の総合戦略を勘案し、地方版総合戦略を改訂するよう努めることとされている。



国の新たな総合戦略を勘案し、ゆがふしまづくり計画の改訂が必要

デジタル田園都市国家構想総合戦略の全体像

総合戦略の基本的考え方

- ▶ テレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど、**社会情勢がこれまでとは大きく変化している中、今こそデジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す。**
- ▶ **東京圏への過度な一極集中の是正や多極化を図り、地方に住み働きながら、都会に匹敵する情報やサービスを利用できるようにすることで、地方の社会課題を成長の原動力とし、地方から全国へとボトムアップの成長につなげていく。**
- ▶ デジタル技術の活用は、その実証の段階から実装の段階に移行しつつあり、デジタル実装に向けた各府省庁の施策の推進に加え、デジタル田園都市国家構想交付金の活用等により、**各地域の優良事例の横展開を加速化。**
- ▶ **これまでの地方創生の取組も、全国で取り組まれてきた中で蓄積された成果や知見に基づき、改善を加えながら推進していくことが重要。**

＜総合戦略のポイント＞

- まち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改訂し、**2023年度から2027年度までの5か年の新たな総合戦略**を策定。デジタル田園都市国家構想基本方針で定めた取組の方向性に沿って、**各府省庁の施策の充実・具体化**を図るとともに、**KPIとロードマップ（工程表）**を位置付け。
- 地方は、地域それぞれが抱える社会課題等を踏まえ、**地域の個性や魅力を生かした地域ビジョンを再構築し、地方版総合戦略を改訂。地域ビジョン実現に向け、国は政府一丸となって総合的・効果的に支援する観点から、必要な施策間の連携をこれまで以上に強化**するとともに、同様の社会課題を抱える複数の地方公共団体が連携して、**効果的かつ効率的に課題解決に取り組むことができるよう、デジタルの力も活用した地域間連携の在り方や推進策を提示。**

※ 地方版総合戦略に盛り込む対象箇所

施策の方向

デジタルの力を活用した地方の社会課題解決

デジタルの力を活用して地方の社会課題解決に向けた取組を加速化・深化

- 1 地方に仕事をつくる**
スタートアップ・エコシステムの確立、中小・中堅企業DX（キャッシュレス決済、シェアリングエコノミー等）、スマート農林水産業・食品産業、観光DX、地方大学を核としたイノベーション創出 等
- 2 人の流れをつくる**
「転職なき移住」の推進、オンライン関係人口の創出・拡大、二地域居住等の推進、地方大学・高校の魅力向上、女性や若者に選ばれる地域づくり 等
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる**
結婚・出産・子育ての支援、仕事と子育ての両立など子育てしやすい環境づくり、こども政策におけるDX等のデジタル技術を活用した地域の様々な取組の推進 等
- 4 魅力的な地域をつくる**
教育DX、医療・介護分野DX、地域交通・インフラ・物流DX、まちづくり、文化・スポーツ、防災・減災、国土強靱化の強化等、地域コミュニティ機能の維持・強化等

地方のデジタル実装を下支え

デジタル実装の基礎条件整備

デジタル実装の前提となる取組を国が強力に推進

- 1 デジタル基盤の整備**
デジタルインフラの整備、マイナンバーカードの普及促進・利活用拡大、データ連携基盤の構築（デジタル社会実装基盤全国総合整備計画の策定等）、ICTの活用による持続可能性と利便性の高い公共交通ネットワークの整備、エネルギーインフラのデジタル化 等
- 2 デジタル人材の育成・確保**
デジタル人材育成プラットフォームの構築、職業訓練のデジタル分野の重点化、高等教育機関等におけるデジタル人材の育成、デジタル人材の地域への還流促進、女性デジタル人材の育成・確保 等
- 3 誰一人取り残されないための取組**
デジタル推進委員の展開、デジタル共生社会の実現、経済的事情等に基づくデジタルデバイドの是正、利用者視点でのサービスデザイン体制の確立 等

地域ビジョンの実現に向けた施策間連携・地域間連携の推進

＜モデル地域ビジョンの例＞

■ スマートシティ スーパーシティ スマートシティ AICT (福島県会津若松市)	■ 「デジ活」 中山間地域 若い世代に 対した自動 草刈機の導入	■ 産学官 協創都市 データを活用した スマート農業の取組 (高知県・高知大学)
■ SDGs未来都市 地域交通システムや コミュニケーション ロボットの活用 (宮城県石巻市)	■ 脱炭素 先行地域 バイオマス発電所 稼働による新産業 の創出 (岡山県真庭市)	

＜重要施策分野の例＞

■ 地域交通の リ・デザイン 自動運転バスの 運行 (茨城県取手市)	■ こども政策 保育園等の オンライン相談 (山梨県富士吉田市)	■ 教育DX オンラインによる 遠隔合同授業 (鹿児島県三島村)	■ 地域防災力の 向上 観光アプリを活用 した避難誘導・ 入退分散 (東京都京都市)
■ 遠隔医療 医療機器特許の 移動診療車 (長野県伊那市)	■ 地方創生 テレワーク 空き家を活用した サテライト オフィスの整備 (福島県喜多方市)		■ 観光DX 観光アプリを活用 した避難誘導・ 入退分散 (東京都京都市)

地域ビジョン実現を後押し

＜施策間連携の例＞

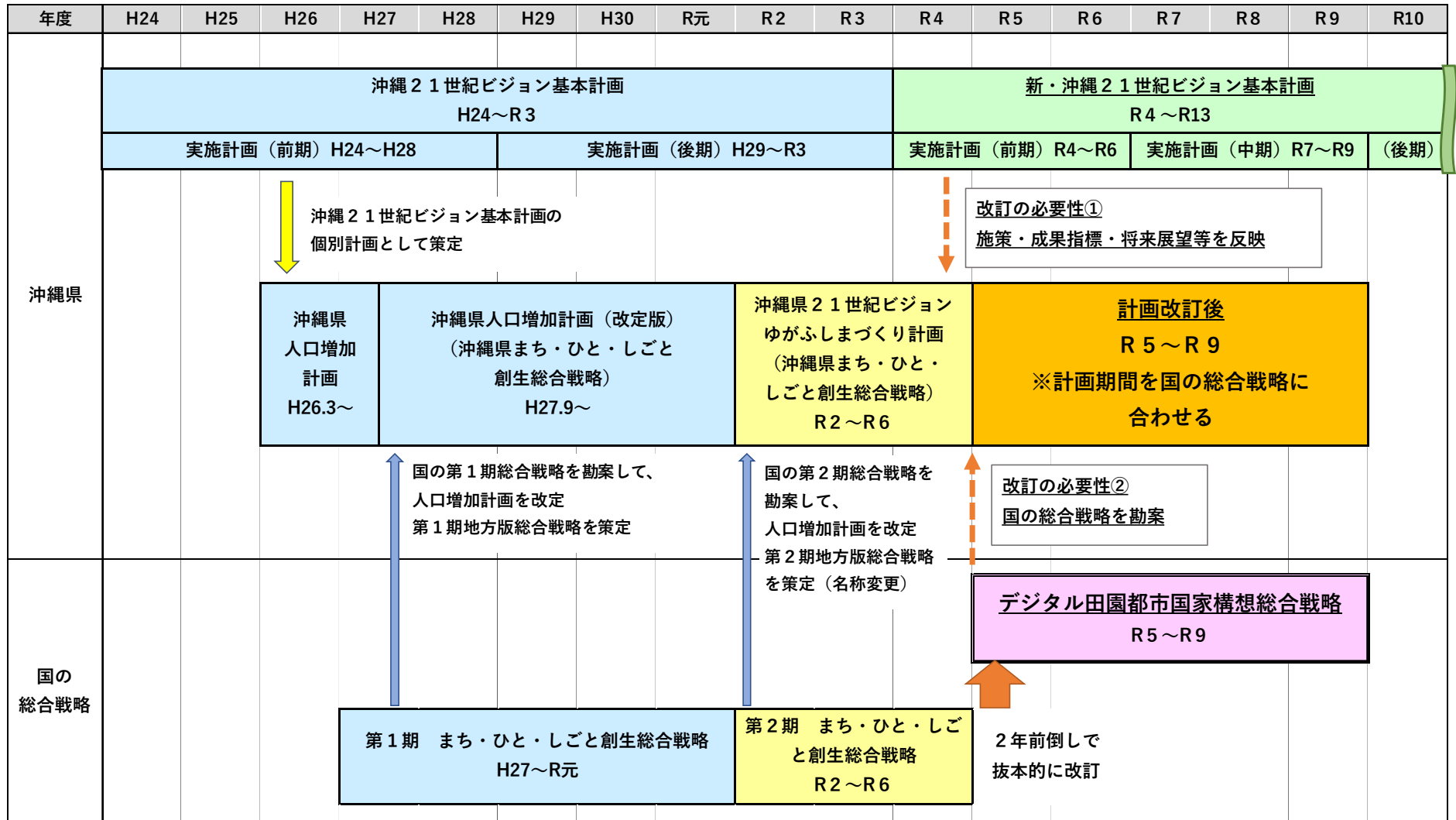
関連施策の取りまとめ	重点支援	優良事例の横展開	伴走型支援
✓ 関係府省庁の施策を取りまとめ、地方にわかりやすい形で提示	✓ モデルとなる地域を選定し、選定地域の評価・支援	✓ 他地域のモデルとなる優良事例の周知・共有、横展開	✓ ワンストップ型相談体制の構築や地方支分部局の活用等による伴走型支援

＜地域間連携の例＞

デジタルを活用した取組の深化	重点支援	優良事例の横展開
✓ 自治体間連携の枠組みにおけるデジタル活用の取組を促進	✓ 国が事業の採択や地域の選定等を行う際に、地域間連携を行う取組を評価・支援	✓ 地域間連携の優良事例を収集し、メニューブック等を通じて広く周知・共有

(参考) 沖縄 21世紀ビジョン基本計画、国の総合戦略との関係

※年度の記載は計画期間を表す。



3 主な改訂内容 (1) 「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」との整合

ア 人口の将来展望の見直し

- 新・沖縄21世紀ビジョン基本計画においては、計画最終年の令和13年の総人口の展望値を示している。
- ゆがふしまづくり計画における人口の将来展望は、平成25年度に人口増加計画を策定した当時の推計となっているため、新・基本計画の展望値を踏まえながら、新たに2060年（※）までの長期推計を行い、人口の将来展望を見直す。

※「都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略及び市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について（H26年12月27日内閣官房通知）」において、各地方公共団体における人口の現状分析と将来展望の対象期間は、国の長期ビジョンの期間（2060年）を基本とする、と示されている。

イ 施策展開、KPI等の見直し

- 新・基本計画の施策展開、新・実施計画の成果指標や主な取組等を踏まえ、施策やKPIの見直しを行う。

3 主な改訂内容 (2) 「デジタル田園都市国家構想総合戦略」への対応

令和4年12月に国が示した地方版総合戦略策定の手引きに基づく主な改訂ポイントは、以下のとおり

ア 計画名称

- 国の総合戦略名称の改訂を勘案して、計画名称を改める。

【現行の計画名称】 沖縄21世紀ビジョンゆがふしまづくり計画
(沖縄県まち・ひと・しごと創生総合戦略)

例1 副題を改訂



沖縄21世紀ビジョンゆがふしまづくり計画
(沖縄県デジタル田園都市構想総合戦略)

例2 本題と副題を一本化して改訂



沖縄県デジタル田園都市構想総合戦略

イ 計画期間

- 国の総合戦略の計画期間に対応し、改訂後の計画期間を令和5年度～令和9年度とする。

3 主な改訂内容 (2) 「デジタル田園都市国家構想総合戦略」への対応

ウ 地域ビジョン（地域が目指すべき理想像）の記載

- 「沖縄21世紀ビジョン」に掲げる5つの将来像の実現を大きな方向性とし、本計画で目指すべき地域ビジョンについて記載する。

エ 施策展開等

- 国の総合戦略の取組方針「**デジタルの力を活用した地方の社会課題解決・魅力向上**」に位置づけられている次の4つの取組に対応し、従来の地方創生の取組に、**デジタル活用の視点を取り入れ、施策展開等に反映**する。

「デジタルの力を活用した地方の社会課題解決・魅力向上」

- ① 地方に仕事をつくる
- ② 人の流れをつくる
- ③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ 魅力的な地域をつくる

(取組事例：観光DX、スマート農林水産業、教育DX、テレワーク・ワーケーションの推進等)

4 改訂スケジュール（案）

（令和4年度）

- 令和4年12月 ・ 国の総合戦略閣議決定
- 令和5年1～3月 ・ 改訂骨子案作成
- 3月 ・ 沖縄県地方創生推進会議（骨子案）

（令和5年度）

- 4～6月 ・ 改訂素案作成
- 7月 ・ パブリックコメント募集 ・ 市町村意見照会
- 8月 ・ 沖縄県地方創生推進会議（改訂案）
- 9月 ・ 沖縄県振興推進委員会（改訂案）
- ・ 計画改訂